

■ 修理ボランティアのご紹介

週2回、火曜日と水曜日の午後に活動しています。

ページが外れたり、破れた箇所を修復します。また、本を綴じている糸の緩み直しや、ページが割れているものを補強します。

様々な修理用の道具を使い、元の姿に戻す姿は、まさしく“本のお医者さん”。図書館の書棚に再び並ぶよう、本の状態に合わせて、色々な方法で修理しています。

もし壊れている図書館の本を見つけたら、そのままカウンターにお持ちください。



修理ボランティアの皆さんです。

のりづけしています。

※修理ボランティアにご興味のある方は、随時募集しておりますので、お問合せください。

中央図書館 イベントスケジュール

7～8月…ジュニア図書館員が図書館の仕事を体験

8～9月…インターンシップ受け入れ(大学生)

10～12月…ブックトーク(小・中学校訪問)

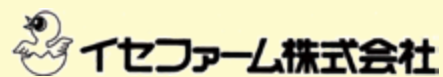
2月…本のリサイクル

3月…ファーストブック講座

【通年】

- 社会科見学・職場体験学習の受け入れ
- おはなし会：毎週土曜、日曜(不定期) ※月1回木曜は赤ちゃん向け(但し8月は除く)
- いとをかし！ 古典ブックトーク
- おとなのためのブックトーク

図書館から教育日本一を応援して下さる平成28年度雑誌スポンサー



創業一九一二年 秘伝の旨味

URL : <http://www.ise-egg.co.jp/>
TEL : 0120-881-705

常陽新聞株式会社

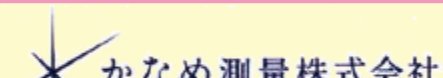
世界より、まず地元のニュースでしょ？

URL : <http://joyonews.jp/>
TEL : 0120-104-298



有限会社ホームシックスタイルショップつくば店
ホームシックではじめる心地よい部屋づくり

URL : <http://www.homesic.com/>
TEL : 029-877-4255



ご購入を検討中の不動産調査測量 当社にお任せください

URL : <http://www.ksok.co.jp/>
TEL : 029-899-8410

(株)アキュラホーム

つくば支店つくば営業所
品質も価格もあきらめない こだわりの住まいのご提案

URL : <http://www.aqura.co.jp/>
TEL : 0120-002-781

筑波大学吹奏楽団

URL : <http://sound.jp/utsub/>

雑誌スポンサーは、随時募集しています。詳しくは図書館HPをご覧ください。

中央図書館のご案内

開館時間 火曜日～金曜日 午前9:30～午後7:00
土曜日・日曜日 午前9:30～午後5:00
休館日 月曜日・国民の祝日(月曜日と重なる場合は翌開館日)・年末年始・その他館内整理日
住所 つくば市吾妻2-8 電話番号 029-856-4311
自動車でお越しの方(北2・南2駐車場の駐車券持参で1時間サービス有り)
自転車でお越しの方(南路上自転車駐車場レシート持参で1日サービス券有り)

ヨモッカ

Yomocca

公園通りの図書館通信

平成28年8月発行 No. 7
発行：つくば市立中央図書館

本日、

自動車図書館は、動く公共図書館。
本を積んで、アルス号が市内を巡回しています！

自動車図書館 びより

自動車図書館ってなに？

自動車図書館は移動図書館、ブックモビル、巡回文庫とも呼ばれます。図書館から遠い地域に読書の楽しみを届けようと誕生しました。日本では1950年台に普及。つくばでは、2台の車が市内の各ステーションを巡回しています。



左：外側の扉を開くと大人用の本棚が出現!! 自動車図書館アルス号は、実は、おひさま号とおおぞら号の2台で運行中。上：車内には子ども用の本がいっぱい。

●おひさま号とおおぞら号の一日●



中央図書館から出発!



→ ゴー!



→ 雨が降ったら本がぬれるのでお休みです

こんな声におこたえます!

図書館は、遠くて、いくのが大変...

子どもと一緒に本が見たい

家の近くに図書館があったらいいな

中央図書館からの

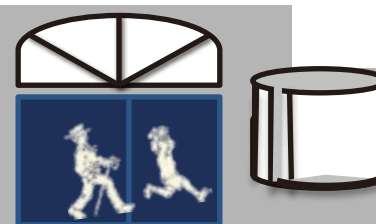
おしらせ

■こどもヨモッカ6号を発行しました

今回の特集は「としよかんのひ・み・つ」第一弾! 毎年6月に実施している蔵書点検の様子を、図書館ねこぶんちゃん分かりやすくご紹介しています。

■ジュニア図書館員がカウンターに登場

夏休みの図書館カウンターはひと味違います。ジュニア図書館員の小学生、職場体験の中学生、インターンシップの大学生が登場。どうぞ温かいご声援を!



自動車図書館を利用してみませんか！

ここでは利用の仕方をご紹介いたします。実際に利用されている皆さんの声も聞いてきました。

● どうやって借りるの？

▶利用カードが必要です。カードは、つくば市に在住・在勤・在学であれば、中央図書館、自動車図書館、交流センター図書室(谷田部、筑波、小野川、荃崎)で登録でき、共通で使えます(自動車図書館では即日発行できません)。ご本人確認書類等をお持ちのうえ、お申込みください。

● 返すときはどうするの？

▶自動車図書館は2週間ごとにステーションを巡回しています。次回に返却してください。雨天の場合は運休なので、その次の巡回日でOK。中央図書館、交流センター(谷田部、筑波、小野川、荃崎、大穂、豊里、並木、広岡)、市庁舎のブックポストでも返却できます。

● 予約やリクエストも可能

▶読みたい本が車内で見つからなかった時は、その場で貸出中の本の予約や、所蔵のない本のリクエストもできます。館員にお尋ねください。

● 巡回場所は48カ所

▶おひさま号とおおぞら号は1日に3カ所ずつ、小学校、保育所、児童館、介護施設、団地など市内48のステーションを回っています。図書館またはHPで巡回日程表を確認のうえ、ご利用ください。停車時間は1カ所40分ですが、状況により前後する場合があります。

● 新しい本もあります！

▶絵本、児童書、紙芝居、大人用の小説、エッセイ、旅行ガイド、ハウツー本などバランスよく積んでいます。もちろん新刊本も！自動車図書館には専用の書庫があり、毎日チェックしながら本を補充しています。

● ワクワク楽しい本選び

▶開放的な屋外で、特別仕様の車には本がギッシリ。車に乗ったり降りたりの本選びは、どこかアトラクション的楽しさもあるようです。ステーションに着いて車の扉を開けると、子どもたちから「わあー」という声があがることもあります。

● 移動図書館が登場する本をいくつかご紹介します

- ▶「ろばのとしよかん」
- ▶「みさきめぐりのとしよかんバス」
- ▶「図書館ラクダがやってくる」
- ▶「蔵書まるごと消失事件」
- ▶「走れ！移動図書館」
- ▶「5分で読める！ひと駅ストーリー 本の物語」

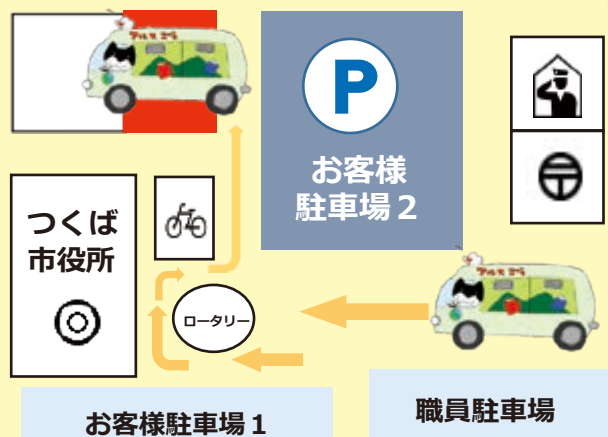
※車に積んでいない本は予約してください。

48 ステーション紹介

- **小学校 (あいうえお順)** ※H28年8月現在
今鹿島・桜南・大曽根・小野川・葛城・要・上郷・荃崎第一・荃崎第二・九重・栗原・栄・作岡・島名・菅間・田井・田水山・筑波・手代木南・沼崎・東・北条・前野・真瀬・柳橋・谷田部南・吉沼 (計27校)
- **保育所**
上広岡・上ノ室・稲岡・上横場・沼田 (計5カ所)
- **児童館**
小田児童館・桜南児童館 (計2カ所)
- **その他の施設**
つくば市役所・東光台雇用促進住宅・桜ニュータウンバスターミナル・緑が丘団地バスターミナル・自由が丘団地・上郷郵便局職員駐車場・カスミ筑波店駐車場・つくば保健所・豊里の杜・陽の見公園・この眼科・ケアハウスくきの里・つくばデイサービスセンター・筑波園 (計14カ所)

市庁舎に自動車図書館のステーションができました！

自動車図書館は、庁舎脇の**バス駐車場**に停まります。利用者の方は『**お客様駐車場2**』にお停めください。



『豊里の杜』ステーションで聞きました！

● 私たち、こんな風に使っています ●

Q.こちらを利用するきっかけは？

●公園で遊んでいて子どもが興味をもったから。●犬の散歩の途中で見かけたから。●遠くから車が見えて利用したいと思っていた。

Q.利用した感想は？

●図書館では子どもが騒いでしまう。ここはOKなのでありがたい。●選ぶのがラク。本が多過ぎて迷う、ということがない。●2歳の子が読める本も多くあって嬉しい。●ここでは友だちとも会える。



外側は大人向けの本棚。今日は何を借りようか...



一緒に読むのも楽しいね。

ぶんちゃんが聞く 図書館員のいえどく

〈雑誌係のかめちゃんの巻〉



Q. 最近、個人的に借りた本を、2冊教えてください

- ① なぜ借りたのですか？
- ② どんな本でしたか？
- ③ 読んだ感想は？

『ぼんたのじどうはんばいき』 (読み聞かせ用大型絵本)

- ①この本は、小学校で読み聞かせをするために借りました。
- ②主人公のぼんたが自動販売機を作り、動物たちの願いを叶えていく話です。
- ③新学期の出会いの季節に読むことができました。ぼんたのように、子どもたちも新しい友だちと出会えたら嬉しいです。



『一四一七年、その一冊がすべてを変えた』

- ①書評を読んで、おもしろそうだと思う、この本を借りました。
- ②失われた本を求めて、ブックハンターが旅をする話です。
- ③昨年読んだ中で一番おもしろかったです。読み出したら止まらなくなりました。ブックハンターが、幻の本たちを求めて修道院を探し回ります。その一冊がのちに歴史を変えていくんです！今の時代に読んででもワクワクする本でした。昨年もいろいろな本を読みましたが、これはタイトルと内容が鮮明に記憶に残っています。

【本のデータ】

- 「ぼんたのじどうはんばいき」(大きな大きな絵本) 加藤ますみ/作 水野二郎/絵 2007年 E/ミ/BIG
- 「一四一七年、その一冊がすべてを変えた」ステイブン グリーンブラッド/著 河野純治/訳 2012年 230.5/ク